

乳幼児健診の日時は、健診日の1～2か月前に郵送でお知らせします。  
 ※上田地域の10か月児対象の個別健診は、通知はありません。各医療機関へお問い合わせください。



## こどもまんなか

こどもまんなか社会に向けて  
 市は令和5年7月18日に『こどもまんなか応援サポーター宣言』を行いました。こどもは社会の希望、未来をつくる力です。市は、すべてのこどもが笑顔でしあわせに暮らせることを強く願い、「子どもの成長を支える」「親の子育てを支える」「地域全体で子育てを支える」の3つの視点で、安心して子育てできる支援に取り組んでまいります。

「こどもまんなか応援サポーター」とは  
 こども家庭庁が掲げる、こどもや若者にとってよいことは何かを考え、自分でできるアクションを実践していくという趣旨に賛同した、企業・個人・自治体などを「こどもまんなか応援サポーター」と呼んでいます。

### 「第3次上田市子ども・子育て支援事業計画※」策定に向けた子育て世代などへのアンケート調査や子どもを含めたワークショップを実施し、市民の皆さんの声をお聞きしました。

※第3次上田市子ども・子育て支援事業計画(令和7年度からの5か年計画)保育や教育、家庭や地域での子育て支援事業についての計画



「小・中学生」ワークショップ



「高校生」のワークショップ

### 上田市こどもまんなか社会の実現に向けた講演会 (令和6年3月17日(日)開催)

子育ての大変さが語られる昨今、その実態を学ぶ機会として、幅広い年齢層の市民や母子保健・児童福祉関係者への講演会を開催しました。



講師:阿部久美氏(あべ母乳子育て相談室)  
 演題:お母さんの心と体の健康  
 ~産前産後のケアを通じて~

### 上田市出産祝金

新たな命の誕生に対するお祝いの意味を込めたものと同時に、上田市の特徴である第二子以降の出生数の伸び悩みの状況などを捉え、魅力ある都市として、子育て世代から選ばれるまちにつなげることを目的とし、令和5年4月から上田市出産祝金を開始しました。

- 支給額
- 第1子出生児1人 1万円
  - 第2子出生児1人 3万円
  - 第3子以降出生児1人につき 5万円



春めいて気づけば散歩長くなり  
 ランドセル色とりどりの個性映え  
 寝入りばな闇をつんざく猫の恋  
 掻いた雪消えても腰にシッブ薬  
 大空高く孫と見上げた鯉のぼり  
 口止めをされりや唇だだをこね  
 便利だと持ったスマホに時とられ  
 踊り場で一息入れる初句会  
 体調を案じ鰻と子の土産

窪田 吉治  
 有賀利 枝子  
 畔上 綾子  
 滝沢 彰男  
 中牧 和子  
 丸山 卓雄  
 宮澤 令行  
 有賀 晚鐘  
 尾見 志子

春塵の飛び交う畑に鍬ふるふ  
 類杖がはずれ目覚める春つらら  
 曇天の潤み温みに梅開く  
 ママがいいママがと泣いて入園児  
 下萌えや足裏に触るる地の温み  
 曙の諧調の空春近し  
 氷柱融く朝日ブギウギテレビより  
 二月逝く鉢もタクトマエストロ  
 ワイパーの跡くつきりと春の塵

金子 友晴  
 勝見 稔  
 中野 康子  
 竹内 創造  
 小林 宣子  
 丸山 彰  
 小池 園枝  
 菅原 規吉  
 小宮山 哲夫

ゆるやかに時ながれゆく金色堂わが屈託はひかりにとけて  
 高齡になりて知りたり空腹と夜の欠伸がこんな嬉しと  
 シヤリシヤリと木々に降る雪こぼれ落ち深夜の胸にキシキシ刺さる  
 役場跡に「道路元標」残りたり永久に残れと撫でつつ願ふ  
 雪をかくわが体重はかわらねど雪の重みは年毎に増す  
 酌み交し素直に受ける子の意見同居を決めた夕べの宴席

羽生田 めぐ美  
 小林 さよ子  
 関 早知子  
 甲田 隆登  
 小林 隆夫  
 勝見 稔

### 8月号の投稿方法

- 種類ごと別々のはがきで裏面に住所、氏名(フリガナ)、短歌・俳句・川柳の別を記入のうえ、**〆**へ(未発表作に限る)。
  - 添削を希望する場合は、往復はがきにご自分のあて先を記載のうえ、投稿してください(短歌は2首まで。掲載作への返信は除きます)。
  - はがきに記載された個人情報につきましては、作品の表彰および添削以外には使用せず、選者以外の第三者に提供することはありません。
  - 掲載作は、選者が添削して掲載する場合があります。
- 〆 文化政策課 ☎75・2005 〒386-8601(住所不要)

6月14日(金)必着

## SDGsひろば

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

市内の企業、団体、学校などによるSDGsの取組を紹介するコーナーです。 ☎ 政策企画課 ☎23・5112

### 上田ビジョン研究会

人口減少・高齢化、公共インフラ老朽化、まちのスポンジ化・スプロール化…わたしたちの大好きな上田は大丈夫?なんとかしたい!と市民有志が集まって2021年より「上田リバース会議」を連続開催。「リバース」とは逆転のReverseと再生のRebirthをかけています。これまでに約20回、延べ2,500人以上が参加。市民、行政職員、民間企業、議員、大学生、高校生が立場の垣根を越えた対話と学びから、共感と行動の輪を広げてきました。上田市の地球温暖化対策計画や都市計画、交通政策なども取り上げ、交通を軸として地域を豊かにする「交通まちづくり」は環境省脱炭素先行地域の選定につながりました。魅力あるまちなかをつくる「まちなかデザイン会議」も始めています。

今後も、住み続けられる上田を目指して取組を継続していきます。

本コーナーでの取組紹介を希望する企業、団体、学校などを募集します。詳しくは市ホームページをご覧ください。



市ホームページ



上田ビジョン研究会ホームページ

### 該当するゴール

- 3 すべての人に健康と福祉を
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 17 パートナリシップで目標を達成しよう



上田リバース会議の様子